

発行所：一般社団法人 沖縄県私立保育園連盟
〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1 Tel.098-887-1270

発行人：上原 東 編集：広報部



「あともう少し! (きゅうりの収穫)」(たんぽぽ保育園)

も く じ

● 第69回定期総会 / 行政説明 / 研修	2P	● 能登半島災害支援報告	10P
● 副会長・各部・各ブロック長挨拶	3～7P	● 『コロナ禍の沖縄』発行・こどものつばやき	11P
● 季節の写真	7P	● おすすめ本	12P
● 新規加入園紹介・園長交代	8P	● 沖私保連の動き	13P
● 園長研修会(予対部報告)	9P	● 編集後記・広告	14～16P

一般社団法人 沖縄県私立保育園連盟 第69回定期総会について

○令和6年度第69回定期総会が5月21日～22日にかけてリザンシーパークホテル（先島はオンライン（ZOOM））にて開催されました。参加92名、委任状81名、合計173名（会員数197）過半数に達したことから総会は成立しました。

今年度は総会の前に行政説明があり、沖縄県子ども生活福祉部子育て支援課長の寺本美幸さんより「沖縄県の保育現状に関する取組」をテーマに、待機児童の状況、保育士確保に向けた取組、障がい児保育への対応など7項目について説明がありました。

（7項目については下記の通り）



寺本 美幸氏

1. 待機児童の状況
2. 待機児童解消に向けた取組
3. 障害児保育への対応
4. 医療的ケア児への対応
5. こども家庭センター
6. 物価高騰に対する支援
7. 令和5年度指導監査における主な指摘事項



上原 東 会長



加藤 繁美先生

総会は総会次第に沿って議事進行し、第1号議案から第6号議案まで承認されました。第6号議案の役員（理事・監事）の改選についての提案がなされ、拍手を持って承認されました。

○総会 2 日目は、現在、山梨大学名誉教授である加藤繁美先生をお招きし『保育の中のこどもの声』～子どもの権利時代の保育をつくる課題と責任（沖縄編）～と題し講演をしていただきました。

講演では、コロナ禍の際に書いた本『保育・幼児教育の戦後改革』について触れ、占領期の沖縄の幼児教育の独特な背景や保育所がなかなか作れなかった状況や島マス先生の功績について語られました。

長時間保育する保育園が良い保育園なのか、親たちの労働ニーズに応えるのが保育園なのか、子どもの幸せのための場所なのか、世界に目を向けてみると子どもの権利を中心としたものになっているが、日本は子どもの権利を柱として保育を考えることが遅れている。沖縄は他に先駆けて子どもの権利を守る発信をしてほしい、そのことがrevolutionとなる。とのお話がありました。

また、子どもの権利条約についても触れ、子どもの権利条約12条『子どもは自分の関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利』を持っていると紹介。その意見は子どもの発達に応じてじゅうぶん考慮されなければならない、（意見表明権）これを全て守ろうとすると保育の現場では困難な部分がある。子どもの声に耳を傾ける保育へと変化していくと親からは無責任の保育と捉えられてしまう。今こそ乳幼児期を社会化の時期と考える伝統的な考え方の転換が必要なのではないかと指摘されました。

子どもは『意味をつくる主人公』として捉え、“ありのままの人間として尊重する”こと。そしてそれには対話が大切。対話は相手のことを理解したいという思いでのコミュニケーションのことであり、対話がないと戦争になってしまう。まずは子どもたちの声を聞く。自分の声を聞き取られる喜びを知った子どもだけが相手の声を聞き取る主体に発達する。自分たちの中に残っている感性（子どもを従わせたい、カリキュラム通りに導こう）や思想を振り返り反省し、職員全体で話し合いをする時間を一年に4回くらい作ってみませんかと提案。



子どもの姿を捉える時、その行動を自分の期待値から引き算する発想になってはいないだろうか。子どもを丸ごと受け入れること、保育者同士が育ち合うこと。そうすると地域から保育が変わる、そして今一歩一緒に歩んでいけると社会全体の保育が変わっていくのではないかと実践記録のエピソードを交えながらわかりやすくご教授いただきました。

○副会長あいさつ

副会長 ウィンフィールドひろみ (グッピー保育園)

令和6年度から2年間副会長を続投させていただくことになりました。昨年は、「私保連まつり」があり、盛沢山のイベントを久しぶりの対面で皆様と共に開催できたことをとても喜ばしく思いました。コロナ禍で分断されてしまった絆を取り戻すことができたと思います。

まだまだコロナ禍は続いています。が、「コロナ禍の沖縄 ～保育現場の記録集 2019年～2023年」の作成にあたりましては、会員の皆様の多大なご協力を賜り御礼申し上げます。当連盟の会員お一人お一人が尽力してくださっていることに感謝申し上げます。

さて、出生数が70万人と下がり、少子高齢化の波は止まらず、益々、日本社会が大変な局面を迎えています。「子育ての楽しさ、子どもを健全育成するため」の提案をどんどん社会に発信していくことによって「子ども真ん中」社会の実現を目指すことが大事だと思いますので、これからも皆様のお力添えをよろしくお願いします。

副会長 田中 雄二 (小川保育園)

昨年度 (R5年度) 少子化に歯止めをかけようと“こども家庭庁”が発足し、「こども真ん中社会の実現を目指して!」をスローガンに、こども大綱、こども未来戦略等、様々な国の施策が示されています。その内容に対し全私保連の代表が各諮問委員会に出席し、現場の意見を伝えていますが、その持ち時間の少なさに驚かされます。文言だけでなく真にこども真ん中社会を実現するには多くの人の意見が大切であり、現場の私たちの声は重要であります。様々な施策を読み解くなかで、これからさらに社会福祉法人としての保育施設の重要性や責務は増す一方だと感じます。その期待に応えるべく保育の質 (特に現場職員の配置基準) は保育制度でしっかりと保障させることを訴えていかなければいけません。“こどもの視点での社会の在り方”を会員の皆様と考え訴えるため組織の力を十二分に発揮できるよう、積極的な私保連活動への参加宜しくお願い致します。

○各部・ブロック長挨拶

☆総務部長

識名 千草 (のぐさ保育園)

沖縄県私保連の活動は、「保育」という大きな壁をよじ登っていく為にも、私自身にとって、とても大切な場所です。これまで多くの先輩方や仲間に支えられ助けられた思い出がたくさんあります。総務部長として2期目となりますが、これからも私自身色々な事に挑戦し、会員の皆様にとって支え助ける存在になれるよう、また総務部、青年会議の縁の下の力持ち的な存在になれるよう頑張っていく所存です。私保連会員の皆様と笑顔で手を取り合って更に「大きな壁」を登れるよう、今後ともご協力宜しくお願い致します。



☆広報部長

嘉陽 理子 (たんぼぼ保育園)

2016年5月に広報部長に就任し8年目。まだまだ未熟で至らない面もありますが、多くの先輩方からたくさん励ましとアドバイスをいただいたお陰で今日まで広報部長としての役割を続けてこれたと深く感謝しております。ありがとうございます。広報部は主に広報誌(私保連だより)の発行を行っております。私保連だよりは会員相互の共通理解を深める大切な媒体であり、その時々的情勢を的確に捉え、沖私保連としての思いを発信していけるよう取り組んで参ります。そして、昨年度から広報部として積極的に取り組んでいる平和学習の学びを今後もさらに深めていくとともに、子ども達への深い愛情や保育に対する情熱を丁寧にお伝えできるように部員一同、心一つに取り組んでいきたいと思っております。会員の皆様からの声も随時募集しておりますので今期も引き続きご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

☆予算対策部長

石川 慧 (柿の実保育園)

沖私保連に加盟する園の皆様こんにちは。

この度、予算対策部長を拝命しました柿の実保育園の石川慧と申します。

私が沖縄県私立保育園連盟の役員として関わらせていただくようになってから気が付くと4年がたち、その間に中部南ブロック長、監事とそれぞれの役割の中で沢山の先生方や園様と関わり、多くのことを教えていただく機会に恵まれました。

令和6年度からは予算対策部長として、子ども家庭庁の創設や「こどもまんなか社会」と銘打たれた新たな価値観に基づく社会の変化をどのように受け止め、どのように対応していくべきかを部員の皆様と考え、会員の皆様と共有していきたいと思っております。

任期中にたくさんのご教示をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

☆事業部長

高江洲 寛 (さかえ保育園)

今年度もご縁あって、事業部長を務めることとなりました。さかえ保育園園長の高江洲寛と申します。よろしくお願いいたします。会員園の皆様におかれましては、事業部の活動に日ごろからご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。事業部では保育に適した商品を安価でお役立てできるように取り揃えております。事業部で取り扱っている保育資材に関してお問い合わせ等ございましたら、お気軽にご連絡ください。今年度も会員園の皆様の保育にお役立てできるよう取り組んで参ります。今年度もよろしくお願いいたします。



☆研修部長

當間 美千代 (わらべ保育園)

『研修部一筋 22 年』

歴代の情熱溢れる部長の背中を追って研修部一筋 22 年。保育を学び続ける事は、自らの成長、職員(園)の成長、子ども達の最善の利益を守り、家族、地域社会の幸せな未来に通じると信じています。

部員の皆様と共に「楽しく学ぶ」をモットーに子どもを語り保育を語り充実感あふれる研修会を一緒に運営企画していきましょう！

☆北部ブロック長

岸本 功也 (実りの森保育園)

2001年、私保連とは何かを知らず、参加した大会の手伝いから始まった私の歴史は同じ年代の会員や先輩に学ばせて頂き今まで過ごしてきました。

2024年から2年間では有りますが、ブロック長として私保連北部ブロックに参画しているメンバーが「私保連で良かった」と思える様に貢献できたらと思っております。その為には全員が私保連の良さを知ろうとする気持ち、また知っている事を伝えて頂く事が大切になってくるのではないかと思います、これから多くの皆様と対話をして気づきを得ながら、更なる私保連の魅力を発見していきたいと思っております。

☆中部北ブロック長

高良 さゆり (さざなみっこ保育園)

令和6年度より中部北ブロック長を務める事になりました、さざなみっこ保育園高良さゆりと申します。

どちらかと言うと、表に出ることが苦手で、縁の下の力持ちタイプで誰かのサポートをしたり体を張って行動することが得意かなと思っていた私ですが、大役を仰せつかり、今は責任重大な気持ちでいっぱいです。これからは、諸役員の皆様方から沢山の学びを経験し、私保連中部北ブロックの活動に楽しく励んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



☆中部南ブロック長

安慶名 早苗 (ジョイジョイ保育園)

中部南ブロック長として、務めさせて頂くこととなりました、浦添市城間にありますジョイジョイ保育園の安慶名と申します。いろいろと変化していく保育業界の中で、自園事で、一杯になりがちでしたが「困ったときには言ってください、協力しますから」と励ましのお言葉や力を頂き、先生方の一致団結した助け合い精神と保育への情熱を感じながら、心と視野を広くさせられる思いです。子どもたちの幸いな未来の為に、沖私保連の皆様と一緒に微力ながら、頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

☆那覇ブロック長

香村 直子 (さくら保育園)

今期も那覇ブロック長を務めさせていただきます、さくら保育園香村と申します。もう2年間、副会長、書記の先生方も同メンバーにて取り組んでいきます!余談になりますが、さくら保育園近隣には旧那覇市民会館があります。そこも近くリニューアルする予定とのこと(保育施設も入るといことで気になる所ですが)那覇市の活性化とともに、那覇ブロックの活性化も図れるよう努めて行きたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願い致します。

☆南部ブロック長

大城 朝作 (馬天保育園)

南部ブロック長を務めさせて頂きます南城市にあります馬天保育園の大城朝作と申します。

保育の環境が急激に変化していく中、不適切保育や保育士不足など喫緊の課題が山積しています。南部ブロックでは情報共有をしながら、保育士が働きやすい環境、学べる環境、活躍できる環境を目指していきます。また、利用する保護者や子ども達に安心、安全な保育を提供するための話し合いの場にしていきたいと思えます。

南部ブロックの会員の皆さんと一緒に勉強し、学び合いたいと思えます。ぜひ、定例園長会でお待ちしています。



☆先島ブロック長

仲間 亮二 (あさひっ子保育園)

今回、先島ブロック長を務めることになりました、宮古島市あさひっ子保育園の仲間亮二です。どうぞよろしくお願いします。

先島ブロックは、宮古島市と石垣市の2市からなるブロックです。両市は、飛行機で行き来しないとけっこうな距離は離れていますが、交流会等通じて、協力して意見交換や情報共有を図っています。

「育った環境に関わらず、すべての子どもたちがひとしく健やかに成長できるような支援の充実を」を心掛け、ブロックの園長先生方のご支援、ご指導を賜りながら、精一杯取り組んでいきたいと思っております。



新規加入園紹介



社会福祉法人 中日会
スカイ保育園 (那覇市)
 園長 山田 茂樹

所在地：那覇市おもろまち3-7-15
 グランドヒル新都心ビル3F
 設立日：2017年4月1日



ごあいさつ

社会福祉法人中日会は保育を必要とするこどもたちに心身ともに健やかに育成する保育を推奨し、子育て中の保護者を支援し、地域の多様な福祉サービスの充実と向上を目指し、社会福祉法人中日会を平成16年8月20日に設立しました。翌年名古屋市で幼保連携型こども園スカイを開園され、現在名古屋市、横浜市、東京都、宮古島市で児童福祉施設運営をさせていただいております。平成29年4月には那覇市おもろまちにスカイ保育園を開園致しました。

保育方針は環境を通して、養護と教育が一体的に展開がなされ、保育所保育指針に基づいた保育を行い、保育士等がこどもを尊重し、その命を守り、情緒の安定を図りつつ、乳幼児期にふさわしい経験が積み重ねられていくように様々な遊びや活動を通して、保育の実践を進めてまいりたいと思います。また、食育として毎日手作りの給食・おやつを自園調理し健全な食生活を実践しております。

園長交代 退任の園長先生ご苦労様でした。

ブロック名	園名	新園長	前園長
北部	実りの里保育園	福田 斉子	比嘉 明美
中部北	光の子保育園	前東 一徳	友寄 隆静
中部北	キディー保育園	山内 紋子	富原 朝伸
中部北	緑保育園	比嘉 玲奈	比嘉 松枝
中部北	ふくよか第2保育園	島袋 正代	菅村 美智子
中部北	きらきらこども保育園	眞玉橋 史卓	比嘉 悦子
那覇	こじか保育園	末本 ころこ	国吉 節子
那覇	小禄南保育園	赤嶺 恵子	高良 勲
那覇	そよ風おもろ保育園	与座 保子	仲筋 一夫
那覇	よぎ南保育園	古堅 三千代	諸見里 律子
南部	聖マルコ保育園	成 允 淑	川満 すわ子
南部	知念あさひ保育園	熊田 智幸	前城 三千代
先島	海邦第2保育園	大濱 美紀	知念 修

園長研修会 予対部報告

予算
対策部

沖私保連では、去った令和6年1月29日に鹿児島大学法文学部教授の伊藤周平氏を招聘し「子育て支援の財源確保と保育制度改革の方向性」～児童福祉としての保育を守るために私たちがしなければならないこと～と題した園長向け研修会を実施しました。

本研修では、伊藤氏より「少子化対策と保育・子育て支援の財源問題」といったテーマを軸に現状の制度と金、そして国や国民の価値観がどのように子どもを取り巻く環境に影響しているのかという視点で、その影響や関連性を鋭い切り口で示すと同時に、「財源確保と保育制度改革の方向性」として少子化対策とこども政策の充実に向けた予算の振り分けを保育士配置基準等の保育基準の改善と保育士等の処遇改善に優先的に行うことや、その財源となる税財源の原資としては逆進性の強い消費税の増税ではなく、所得税や法人税の累進性強化によって確保することを提言するなど、今後の保育制度の流れを読み解くための大変示唆に富んだ研修となりました。

また、本研修では、加盟園の園長はもちろんのことですが、各市町村の行政組織等への参加案内を積極的に実施したことにより、多くの県・市町村議員の皆様や行政職員の方々にもご参加いただけたことが特徴で、このことは保育制度を現場と行政が両輪となって動かしていく一つのきっかけになったと実感しています。

(予算対策部 部長 石川 慧)



伊藤 周平 先生



上原 東 会長



能登半島災害支援報告

大城 新 (かねぐすく保育園)

令和6年元日に石川県能登半島を襲い多数の死傷者を出したマグニチュード7.6の大地震の一報に、同県輪島市に住む友人の安否が頭をよぎる。

震災から数日間は様々な情報が錯綜し、連日のニュース報道による被災状況と、全壊した家屋と津波から逃げ延びた友からの情報を頼りに、震災から2か月後の3月に災害支援ボランティアへの参加を決意した。

災害支援に際して我が園の職員に1週間ほど留守を任せる旨の話をしたところ、男性保育士3名が「自分たちも誰かの役に立ちたい」と支援活動への参加を申し出た。

3月10日、石川県の隣県、富山県高岡市に拠点を置き、災害支援活動が始まった。

3月11日、石川県七尾市社会福祉協議会災害ボランティアセンターに配属が決まり、主に瓦礫の撤去作業に従事した。中でも、半壊し梁のひしゃげた家屋の中に入り家財道具を運び出す作業ではさすがに「死」を覚悟したが、「まだまだ困っている人たちがいます、どうかこの町の人たちを助けてください」と訴える家主の涙と、握った手の感触は一生涯忘れることはない。

震災から半年が経ってもなお、避難所生活を余儀なくされている方々や支援を必要としている方々の為、世のため人の為に、出来る事まだまだある。

そして何より、この震災が忘れ去られてしまわぬように。

石川県の一日も早い復興を心から祈っています。



『コロナ禍の沖縄～保育現場の記録集 2019-2023～』発行

沖私保連では2024年5月、コロナ禍の保育現場の取り組みなどをまとめた『コロナ禍の沖縄～保育現場の記録集 2019-2023～』を発行した。この記録集には各保育園内で園児、保育者のコロナ感染者が増える中、どのように保育園を運営してきたか、CDに納められた資料や保護者や保育者の思いも盛り込まれている。

『2年以上に及ぶコロナ禍で、保育現場の疲弊も大きいですが、職員一人ひとりの「使命感」によってこの6回に及ぶ感染の波を乗り越えてきた。事項の2.活動項目(4)組織活動の強化(ハ)に、記載されている、コロナ禍での保育現場の取組をまとめた「記録集」を作成、後世に残し、緊急時の保育の指針としたい。(序章より)』



子どものつぶやき



○4歳 女兒が尋ねてきた

「先生は誰と住んでるの？」

園長「夫とだよ」

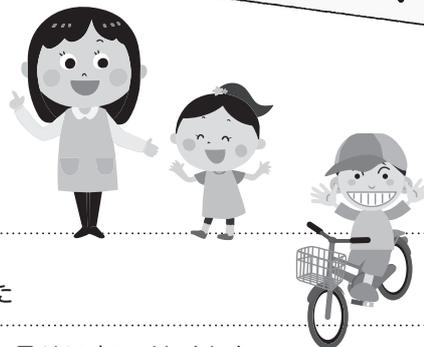
Mちゃん「それって男の子?女の子?」

園長「男の人だよ。前は調理のRさんとも住んでたよ」

Mちゃん「えっ?妹だから?」

園長「違うよ。先生の子どもだからだよ」

Mちゃん「そっか、子どもが大人になったんだね。」



○小学三年生ぐらいの男の子達が自転車に乗っていて

「事故ったら自己責任、事故るだけに」とニヤッと笑っていた



○2歳児のMちゃんが、パジャマのボタン掛けが出来ると見せに来てくれました。

1番目のボタンが出来たので「上手だね。次の水色ボタンも出来るかな?」と声をかけると、「青だよ」と教えて貰いました(笑)。



○【5歳児の消防見学での出来事】

消防士さんが病院まで運んでくれる救急車の使い方を伝えたくて、「お腹が痛くなった時にどこに行きますか?」と質問すると、元気よく「トイレ」とK君。正解!



○【1歳児のS君】

事務所にストックされていたタワシを手に取り遊び出したので「これは玩具じゃないよ。」と声をかけると「ちがう。おもちゃ!」とS君。すると、「おもちゃ?」と繰り返したかと思うと「おもちゃ?おもちゃのチャチャチャ!」と唄い出し笑顔で去っていきました。



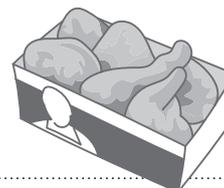
○【降園時のやりとり】

先生「K君のお家、今日の晩御飯なにかなあ」

K君「ヒゲのチキンだよ。」

先生「えっ?」

お母さん「あっ。ごめんなさい。ケンタッキーチキンのことです」



○0歳児

おもちゃのブロックの型はめの遊びをしていたAさんに、「ぎゅーって(入れて)やっごらん」と言うとブロックを胸に抱いてギューと抱きしめていました。



○2歳児

「明日はお散歩に行くからお靴で保育園に来てね」と子どもたちに伝えたあと、確認のつもで「先生、さっき明日は何で保育園に来るってお話したかな?」

即答で、Kさん「足〜♥」と元気に答えてくれました。



「戦争と平和 子どもと読みたい絵本ガイド」

草谷 桂子：著 子どもの未来社 1,650円税込

戦争とは？ 平和とは？ どうして戦争は起きるの？ 戦争が起こったらどうなるの？

戦争と平和について子どもたちと考えるきっかけになる絵本を、テーマや年齢を考えて丁寧に選んだガイドブック。司書さんにもお薦め。

(こどもの未来社 HP より)



「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」

ロバート・フルガム：著 池 央耿：訳 河出書房新社 990円税込

おもてに出るときは手をつないで、はなればなれにならないようにすること一人間はどうか、どのようにふるまい、どんな気持ちで日々を送ればいいのか。—100 か国以上で読み継がれる、珠玉のエッセイ集。

(河出書房新社 HP より)



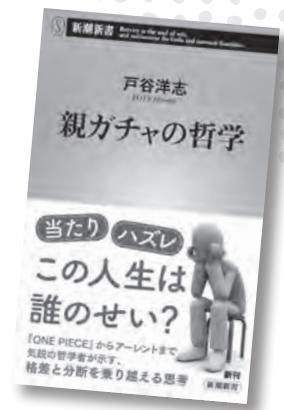
「親ガチャの哲学」

戸谷 洋志：著 新潮社 880円税込

もっと裕福な家庭に、魅力的な容姿に生まれたかった、いつそのこと生まれてこないほうがよかった……近年、若者の間で瞬く間に広がった「親ガチャ」という言葉。

人は生まれてくる時代も場所も、家庭環境も選ぶことはできない。そうした出生の偶然性に始まる人生を、私たちはどう引き受けるのか。運命論と自己責任論とが交錯するなか、人気漫画からハイデガーやアーレントまで、社会と哲学の両面から読み解く。

(新潮社 HP より)

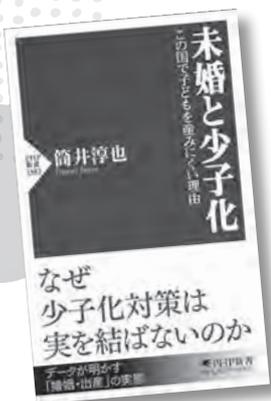


「未婚と少子化 この国で子どもを産みにくい理由」

筒井 淳也：著 PHP 出版 1,122円税込

少子化が止まらない日本。理由の一つとして、そもそも「少子化にまつわる誤解」が世に多く流布していると著者は指摘する。たとえば「少子化対策＝子育て支援」とだけ考え、手前の「未婚・晩婚問題」が改善されない現状は、誤解が招いた過ちの最たる例だ。

本書ではデータ・統計を用いて、これらの誤解を分析・検証。冷静な議論のために必要な知識を提供する一冊。(PHP 出版 HP より)



沖私保連の動き

2024年

2月

- 3日(土) 第49回県保育研究大会
- 5日(月) 全国研修部長会議
- 6日(火) 県社協部別会議・シルバー連絡会
- 8日(木) 三役会
- 13日(火) 第12回理事会
- 15日(木) 九社連代表者会議(東京)
- 16日(金) 全保協評議員会(東京)
- 20日(火) 会計指導
- 22日(木) 事業部会(乙)
- 27日(火) 保協委員会

3月

- 4日(月) 研修部会
- 5日(火) 九州三団体(乙)
- 6日(水) 九州私保連代表者会議(東京)
- 7日(木) 全私保連第63回代表者会議(東京)
- 8日(金) 三役会
- 12日(火) コロナ文集委員会・第13回理事会
- 15日(金) 沖縄県との意見交換会
- 18日(月) 会計指導
- 27日(木) 会計指導

4月

- 1日(月) 新職員入社
- 8日(月) 三役会
- 9日(火) 第1回理事会
- 11日(木) 会計指導
- 12日(金) 九社協(大分)
- 18日(木) 監事監査
- 22日(月) キャリアアップ修了書再発行作業
- 23日(火) 保協委員会①
- 25日(木) 第38回事務局長会議(東京)
- 26日(金) 事業部会・青年会議

☆事務局 新職員紹介 平 由美さん

4月から沖私保連事務局に入社しました平由美と申します。働いて4か月が経ちますが、先生方一人ひとりの保育に対する熱い思いに日々刺激を受けています。一日でも早く仕事を覚えられるよう一生懸命頑張っていますので、宜しくお願いします。



5月

- 9日(木) 三役会
- 14日(火) 第2回決算理事会
- 15日(水) 会計指導
- 21日(火) 第69回定期総会
- 22日(水) //
- 24日(金) サンクス委員会
- 27日(月) コロナ文集取材

6月

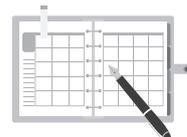
- 4日(火) 第66回(栃木)大会(7日迄)
- 10日(月) 三役会
- 11日(火) 第4回理事会
- 13日(木) 全社協委員会・全国第1回予対部会議(東京)
- 20日(木) 全私保・九私保連代表者会議(東京)
- 21日(金) 全私保第62回定期総会(東京)
- 25日(火) 保協委員会②

7月

- 3日(水) 三役会(乙)
- 5日(金) 会計指導
- 8日(月) 研修部会・総務部会
- 9日(火) 第5回理事会
- 10日(水) 九州三団体(熊本)(~13日迄)県保育者協議会
- 25日(木) 予対部会議
- 26日(金) 広報部会
- 29日(月) センター指定委員会
- 30日(火) 事業部会

8月

- 5日(月) 研修部会
- 7日(水) 県社協予対会議
- 8日(木) 県ウッドスタート
- 9日(金) 三役会
- 13日(火) 第6回理事会
- 19日(月) 予対部会
- 22日(木) 全国調査部長会議(京都)
- 24日(土) 熊本県保育園連盟75周年(熊本)研修部研修
- 26日(月) キリスト教短期大学との連絡会
- 27日(火) 保協委員会③
- 29日(木) 会計指導
- 30日(金) 広報部会



原稿募集中!!

広報部では私保連だよりに掲載する原稿を随時募集しています。

○保育士の声 ○我が園の逸品(人、行事、手作りおやつなど) ○子どものつづやき

○季節毎の子ども達の素敵な写真 ○おすすめ本・絵本など ○地域の話・ニュース、保育の取り組み等

☆送り先: 私保連事務局【hoiku@okishihoren.jp】まで。~多くの保育園からの寄稿をお待ちしています!~





編集後記



○私保連だよりは広報部だけの力ではなく多くの先生方のご理解とご協力によって成り立っています。今号も保育に対する熱い思いが詰まっています。その思いが読み手の皆さんに伝わりますようにという思いで編集作業を行いました。今年度も多くの方に喜ばれる紙面づくりに丁寧に取り組んでいきたいと思えます。また、今号から印刷部数の変更やデータでの提供等、変更した点があります。改めてご理解とご協力の程よろしくお願いたします。(理子)

○今回も学びあり、楽しさありの私保連だよりで見入ってしまいました。編集に携

わることで、エピソード等を聞くことができ、とても良かったです。多くの方に見てもらいたいです。(盛元)

○今年度の沖私保連活動の始動にあたり、役員の方々の思いを先に拝読させていただき、自らも身が引き締まる思いであります。今回も写真の裏話も伺えて楽しい編集作業となりました。(Y・N)

○広報部のメンバーで表紙の写真を選ぶときに、その写真のエピソード等も聞きながら楽しく編集できました。各園からの情報をこれからもまとめる事ができるといいな!と思います。(宮里志保)



劇団飛行船
12月にピーターパン 沖縄公演決定
 ※詳細は、「劇団飛行船」を検索してください。
<http://www.hikosen.co.jp>
 ■〒564-0004 大阪府吹田市原町 4-8-3 Tel. 06-6364-3769

私たちは「観光」と「交流」で地域社会に貢献します。
One Two Smile OTS
沖縄ツーリスト
 本社:那覇市松尾1-2-3
 営業本部 販売部:那覇市金城1-12-17
 ☎(098)857-2222

保育園業務支援システム 全国47都道府県導入実績 18,850園以上
コドモン
 園務の効率化! コドモン
 保護者への一斉連絡 登降園管理 園行事写真販売 職員シフト作成 指導案日誌作成
 沖縄県内 実績多数
 保育園の課題ICTで解決!
 株式会社りゅうせきフロントライン
 TEL.098-874-6665
 担当:具志堅、喜瀬、嘉陽
 Wi-Fiの導入もまとめてお任せください!

沖縄バーゲンブック [取扱い]
 絵本、砂場メンテナンス、保育用品、室内・園庭遊具など
砂場美人 〽なんでもご相談ください!〽
 sunaba bijin
沖縄科学教材社 TEL/FAX 098-927-6433
 〒902-0073 那覇市上間366-1 担当:島袋 卓

AIG

AIG 損保

園児総合
保障制度

キッズガード

(商品名：こども総合保険)

健やかなお子様の成長のために…

☆その他、施設長・職員の皆さまへの
福利厚生保険も扱っています。

お問い合わせは下記連絡先までどうぞ。

引受保険会社

AIG 損害保険株式会社

沖縄支店：〒900-0015 那覇市久茂地 1-12-12
ニッセイ那覇センタービル 3F
TEL：098-862-2174 FAX：098-863-0960

アロマで深い呼吸を

ブリーズブレンド 人気 No.1

沖縄の森や海に吹く軽やかな風 (breeze) を感じながら「ふう〜」っと深呼吸 (breathe) 浅くなった呼吸を整えるお手伝いをする精油が配合されています。



免疫力アップやお部屋の空気をきれいにしてくれる効果も

販売価格(税込)

10ml **3,520円** / 30ml **7,370円**

*保育園割をご用意しています。

詳しくは、下記担当者までお問い合わせください。

沖縄アロマ ペタルーナ
TEL.098-943-6550

<http://petaluna.com/> FAX.098-861-5177(担当:小川)

保育園厨房機器・厨房用品全般
食器洗浄機・食器消毒保管庫等

(株) 盛 厨房設備 リサイクル厨房館

〒901-2122 浦添市勢理客 2-15-1
TEL:(098) 878-3182 FAX:(098) 874-2405

COMDMON
保育園・幼稚園向けICTサービス

正規代理店

沖縄県私立保育園連盟推奨企業

あなたの「いいね!」を目指して



沖縄情報システム株式会社

全国・沖縄県
導入実績 No.1

保育資格者による
専任サポート

ネットワーク環境整備
機器類関連もお任せ下さい

ひかりのくに株式会社 沖縄営業所

TEL.098-889-4339 FAX.098-889-1808

✉ okinawa@hikarinokuni.co.jp

ひかりのくに

取扱：幼児の月刊絵本・教材・楽器・積木
園児服・什器・備品・園庭遊具 他

未来の子どもたちへ

絵本が育てる子供の心

チャイルドブック

明日の園環境づくりを応援します

株式会社 チャイルド本社
沖縄営業所

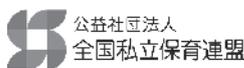
〒901-0203 沖縄県豊見城市長堂 144-2
(TEL)098-856-8630 / (FAX)098-856-8635

RICOH

リコージャパン株式会社

オキジム

[全私保連推奨] 各種団体保険制度



ほいくのほけん・こどもえんのほけん

保育施設向け 4月1日～1年間 (中途加入可能)

Web
加入
可能

「園賠償責任保険」「園児団体傷害保険 (学校契約団体傷害保険)」「職員団体傷害保険 (総合生活保険)」など、保育施設における最大リスクを補償する1番の主力保険制度です。

やくいんのほけん

社会福祉法人向け 8月1日～1年間 (中途加入可能)

Web
加入
可能

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクやマスコミ対応費用等のレピュテーションリスクに加えて、雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプション付帯可能な保険制度です。

えんじのほけん

在園児向け商品 4月1日～自動更新 (中途加入可能)

Web
加入
可能

「園内外問わず24時間お子さまをお守りする傷害保険」「扶養者に万が一の場合の育英費用補償」など手厚い補償内容に加え、一般的な保険商品と比較して約65%の割引となっているため非常に割安な保険制度です。

しょうがくせいのほけん

卒園児向け商品 4月1日～自動更新 (中途加入可能)

Web
加入
可能

24時間のおケガ等からお守りに加えて、学校からの貸出タブレットを含め個人賠償責任保険など卒園後のリスクを補償します。本商品も一般的な保険商品と比較して約30%の割引となっているため割安な保険制度です。

取扱代理店 **有限会社ゼンポ**
TEL: 03-3865-3881
FAX: 03-3865-2806



引受保険会社 **東京海上日動火災保険株式会社**
担当課支社: 公務二部 文教公務室 TEL: 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険 (レピュテーション費用特約条項付 費用・利益保険)・雇用関連賠償責任保険の概要・団体総合生活保険 (傷害保険) の概要についてご紹介したものであり、全ての事項を記載しているものではありません。保険の内容は各保険制度のパンフレットをご覧ください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款により、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。

連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定 / 東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL **03-3865-3881**
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館4階

無制限の動画や写真を通して、園と保護者の絆を深める連絡アプリ

全国私立保育連盟推奨 (総代理店)

きっずノート

「きっずノート」は長く使い続けていただけるよう

初期費用0円・追加料金一切なし

すべての機能使い放題 /

月額 **5,500円** (税込) のみ

無料体験実施中! → お申し込みは **コチラ**



ご相談・ご質問はお気軽に

きっずノートサポートセンター

TEL **03-3865-3886**